レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成26年6月17日	使用開始日	平成27年1月1日		
登録診療科	消化器内科・外科	申請医師	福永	化学療法委員会承認年月	平成　26 年　7 月
レジメン名	ベバシズマブ + CAPIRI(XELIRI) （2週毎）				
疾患名	大腸がん	適応の備考			
適応分類	進行再発				
1コース日数	14　日間	総コース数	有効な限り　コース	催吐性リスク	中等度
抗がん剤投与量・投与日	ベバシズマブ5mg/Kg　day1、イリノテカン 150mg/㎡　day1、カペシタビン 2000mg/㎡/日 分2経口投与 day2-8				

治療スケジュール　・　投 与 日 程 (投 与 日 は ●)　　(day)

投与順	ﾙｰﾄ・方法	薬　剤　名	投　与　量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●													
	点滴静注																	
	プライミング用																	
2	主ルート	生食100mL	1 本 / body		●													
	点滴静注	ベバシズマブ	5 mg / Kg	90 分	●													
			/															
	投与速度は初回は90分、忍容性確認されれば、2回目60分、3回目以降30分で投与可。																	
3	主ルート	生食250mL	1 本 / body	30 分	●													
	点滴静注	ホスアプレピタント150mg	1 本 / body		●													
	抗がん剤投与の1時間前に30分かけて投与																	
4	主ルート	ﾊﾟﾛﾉｾﾄﾛﾝ注ﾊﾞｯｸﾞ0.75mg50mL	1 本 / body	30 分	●													
	点滴静注	ﾃﾞｷｻｰﾄ注射液1.65mg/0.5ml	3 本 / body		●													
			/															
5	主ルート	5%ブドウ糖液500mL	1 本 / body	90 分	●													
	点滴静注	イリノテカン	150 mg / ㎡		●													
			/															
	減量基準有																	
6	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●													
	点滴静注																	
			/															
	経口投与	カペシタビン	2000 mg/㎡ / 日			●	●	●	●	●	●	●						
		分2　医師の指示通り	/															
		減量基準有																

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。(例：Rp2とRp3を同時に投与開始する。)

【投与上の注意】

ベバシズマブ：希釈は生食のみ。

ベバシズマブ：投与速度は1回目90分、忍容性が確認されれば、2回目60分、3回目以降30分で投与可。

イリノテカンとカペシタビンは減量基準有。